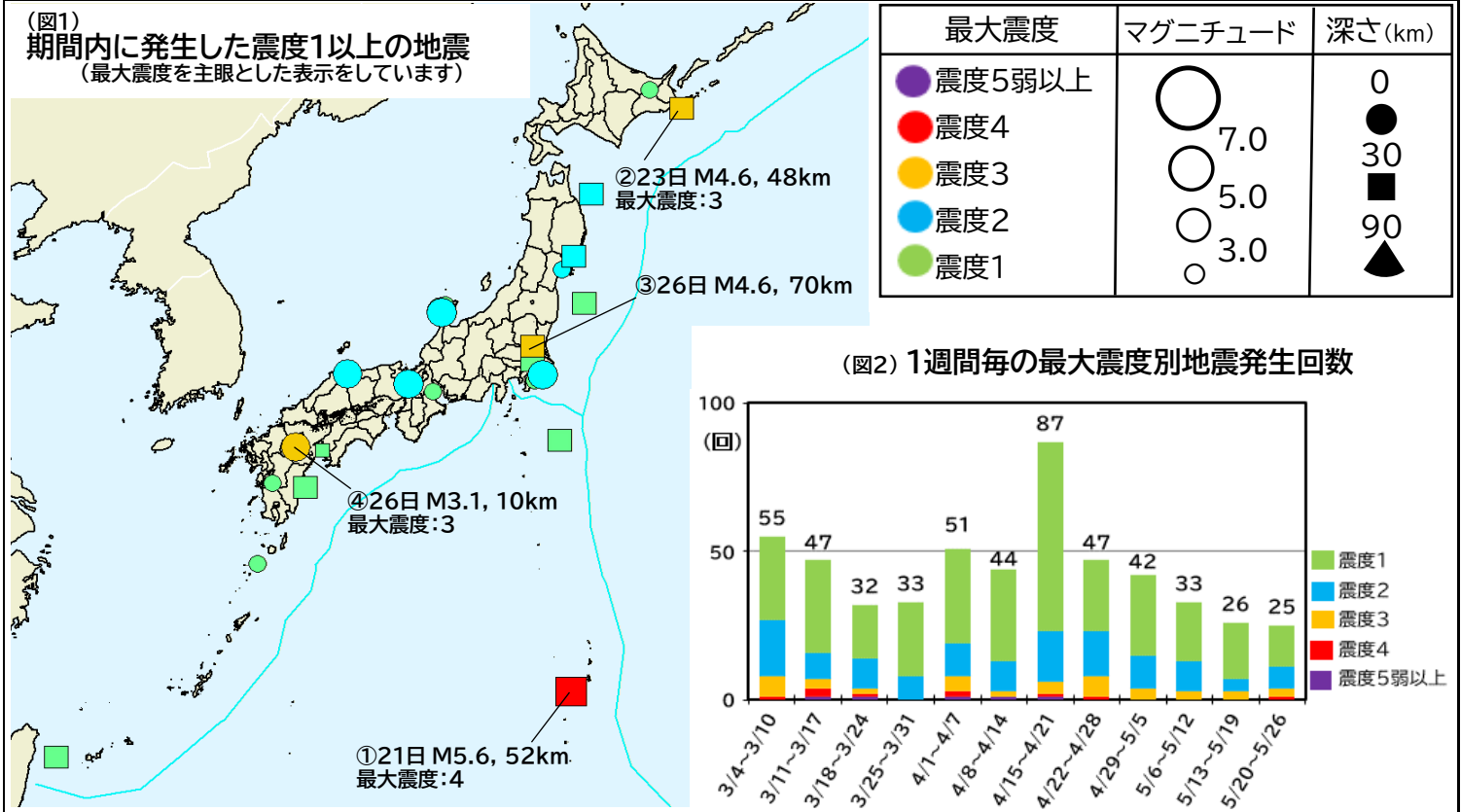


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が25回発生。最大震度は4。■
- ①5月21日09時39分に父島近海で発生した地震(M5.6、深さ52km)により、東京都小笠原村で震度4を観測。
- ②5月23日19時59分に根室半島南東沖で発生した地震(M4.6、深さ48km)により、北海道根室市・浜中町・別海町で震度3を観測したほか、北海道東部で震度2~1を観測。
- ③5月26日00時55分に茨城県南部で発生した地震(M4.6、深さ70km:速報値)により、茨城県水戸市・栃木県宇都宮市、群馬県板倉町、埼玉県さいたま市、千葉県柏市、東京都板橋区などの広い範囲で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方および静岡県にかけて震度2~1を観測。
- ④5月26日14時23分に大分県中部で発生した地震(M3.1、深さ10km:速報値)により、大分県別府市で震度3を観測したほか、大分県内で震度2~1を観測。この地域を含む別府湾から由布市、九重町を経て島原半島に至る別府一島原地溝帯に沿った地域は地震活動が活発な地域。

トピックス

■ 日本海中部地震から41年 津波警報の迅速化 ■

- ・昨日は、1983(S58)年5月26日11時59分に秋田県沖を震源とするマグニチュード7.7の日本海中部地震が発生した日から41年目にあたります。
- ・この地震により秋田県秋田市、青森県むつ市・深浦町で震度5(旧震度階級)を観測しました。
- ・強い揺れの直後、東北地方の日本海側を中心に大津波が来襲し、遠足の児童が巻き込まれるなど100人の方々が津波により亡くなりました。
- ・気象庁は地震発生から15分後の12時14分に東北地方の日本海沿岸と陸奥湾に大津波警報を発表しましたが、津波の第1波は早いところで12時07分には沿岸に到達しました。
- ・気象庁ではこの地震を契機に、より早期に津波に対処できるように計算機処理システムの改善、地震観測網の整備などによる津波警報等の迅速化に取り組み、現在は日本近海で発生した地震については地震発生から3分を目途に津波警報等を発表しています(図3)。

